

科目名		サブタイトル		担当教員	配置学年	単位数
キャリア形成論		内定者・社会人から社会を知る		栗原 圭二	1年次後期	2
科目区分	基礎	キーワード	体験談、人事担当者、鉄道関連企業、交通・観光関連企業、一般企業			
ディプロマポリシーとの対応		1. 時代や社会の要請に対応できる能力				
カリキュラムポリシーとの対応		1. 一般教養および専門的（交通・観光関係）な知識と実践力とを総合的に身につける 4. 地域および社会の発展に貢献する倫理観と責任感を身につける				
事前に受講するとよい科目		「キャリアデザイン」「自己表現法」				
講義の目的	企業に内定した先輩たちが、どのような覚悟で就職活動に望み、どのように達成してきたのかを自分に置き換えて体感し、自分が就職活動するときには、何が必要なかを学ぶことを目的とする講義です。より多くの先輩の話から企業の人事担当者が求めていることを知り、就職活動においてコミュニケーション力を活用できるようになる事を目的として講義を行います。					
到達目標	就職活動は、自分自身のことを知り、どのような対策を立てるかで変わります。内定を獲得した先輩の講話を理解し、自分が志望する企業への就職活動のイメージを作り、エントリーシート作成のための材料を整理できるようにする。また、面接における基本的な立ち居振舞いができるようになる。					
講義内容	就職活動に向けて、体験者(2年生内定者・卒業生)・企業の人事担当者からの情報を受け、現状認識する講義です。先輩たちが、どのような覚悟で就職活動に望み、どのように達成してきたのかを自分に置き換えて体感します。鉄道関連企業をはじめとして、交通・観光関連企業、一般企業等に内定した2年生・実際に働いている卒業生・企業の人事担当者等から体験談を聞きます。また、コミュニケーションの基本である「読み」「書き」「話す」「聞く」に関するスキルについても学習します。					
講義スケジュール		タイトル	内容			
	第1講	オリエンテーション	今年度の就職活動の状況、就職活動のポイント			
	第2講	サービス介助士概要説明	鉄道会社就職に関する資格について			
	第3講	職業キャリアを考える①	JRにおける体験談を通じて①			
	第4講	職業キャリアを考える②	関東大手私鉄における体験談を通じて①			
	第5講	職業キャリアを考える③	関東大手私鉄における体験談を通じて②			
	第6講	職業キャリアを考える④	関東大手私鉄における体験談を通じて③			
	第7講	職業キャリアを考える⑤	JRにおける体験談を通じて②			
	第8講	職業キャリアを考える⑥	鉄道会社以外の会社における体験談を通じて			
	第9講	職業キャリアを考える⑦	地方鉄道における体験談を通じて			
	第10講	職業キャリアを考える⑧	関東公営鉄道における体験談を通じて			
	第11講	仕事と人と組織を考える①	関東公営鉄道の事例を通じて			
	第12講	仕事と人と組織を考える②	関東大手私鉄の事例を通じて			
	第13講	仕事と人と組織を考える③	関東大手私鉄における人材確保①			
	第14講	仕事と人と組織を考える④	関東大手私鉄における人材確保②			
第15講	まとめ	志望企業とその直前対策について各自考える				
指導方法	講義形式の他、ワークシートへの記入等を通して演習を行います。資料は毎回、授業の開始時に配布します。					
事前学習	授業前の事前学習として、次回の内容について就職活動において自分にとって何が知りたいかを自分なりに考えて授業に臨んでください。30分程度の学習時間が目安です。					
事後学習	授業後の事後学習として、授業の内容を自分の就職活動にどう活用していくか・足りないことは何かを考えてください。30分程度の学習時間が目安です。					
成績評価方法	毎回の授業終了後、課題を提出してもらいます。その他に3回のレポートを提出してもらいます。毎回の課題と3回のレポートにより総合判定します。毎回の課題提出 60% (4%×15回=60%)、レポート提出 40% (13%、13%、14%)。					
テキスト	なし					
参考書籍	なし					
特記事項	卒業生・企業人事担当者・就職支援機関等の都合上、スケジュールが前後する場合があります。					